

Campus Mail

For all the students

FIT Fukuoka Institute of Technology
福岡工業大学

この件のお問い合わせは広報課へ
TEL : 092-606-0607
MAIL : kouhou@fit.ac.jp

掲示期間 2023・163
10月17日～11月7日

大学院博士後期課程 学位取得を目指し中間発表会を開催



物質生産システム工学専攻

高山 淑平さん

(指導教員: 田島大輔教授)

題目: 再生可能エネルギーが導入された離島の電力系統における周波数及び電圧の蓄電デバイスによる安定化制御手法に関する研究



物質生産システム工学専攻

龍 東明さん

(指導教員: 田島大輔教授)

題目: 吸水ポリマーと水系電解液を混合した固体電解質キャパシタに関する研究



知能情報システム工学専攻

チョウ シンさん

(指導教員: 田嶋拓也教授)

題目: 高齢者の QOL 向上を目指した日常生活における転倒事故防止に関する研究



物質生産システム工学専攻

リュウ ヨウイさん

(指導教員: 倪 宝榮教授)

題目: Longitudinal Magnetic Field Effect and Influence of Anisotropy of B_{c2} in Critical Current Density of YBCO Superconducting Tape

大学院を修了するには、所定の単位を修得し学位論文の審査及び最終試験に合格することが必要です。文部科学省は課程制大学院では厳格な成績評価と適切な研究指導により標準修業年限内に円滑に学位を授与することができる体制整備を求めていました。そのため、本学では修士課程、博士後期課程ともに、中間発表会で学生が自身の研究の進捗状況を発表することを修了要件に義務付けております。

今年度は9月24日(月)に博士後期課程2年次生4名を対象とした中間発表会を開催いたしました(一人20分の発表、10分の質疑応答)。

発表会には指導教員をはじめ、異なる分野の教員も参加し、多角的な観点からの幅広い意見やアドバイスが行われました。時には厳しい指摘もありますが、精度の高い学位論文を仕上げるために必要な不可欠なものです。

現時点では完成までの道のりは長いですが、より研究活動に集中し、1年後には博士の学位論文の審査申請に取り掛かることも十分可能です。

学位取得後は、大学の教員や企業の研究員など、研究者として目指す進路はさまざまですが、まずは学位論文審査に着手出来るように全力で取り組むことが求められます。

本学の博士後期課程の受入及び学位取得状況は以下の通りです。

◇これまで受け入れた博士後期課程学生数

100名(2023年10月時点)(うち在学中10名)

◇学位取得者 70名 学位取得率 78%

(参考: 論文博士 4名)

◇学位取得後の進路

進路	人数	割合
大学・高専教員	29	41%
研究所研究員	2	3%
非常勤講師	6	9%
民間企業	14	20%
会社経営	4	6%
P D・特任・研究員	12	17%
その他教育関係	2	3%
他	1	1%
	70	